

◎7月に行われた主な行事・取組を掲載します。

●7月1日 たてわり班遊び(全学年)

本校では、たてわり班(異学年集団)も大切にしています。高学年は学校全体を引っ張っていき、低学年は高学年のすごさにあこがれをもちながら生活しています。中学年は次期リーダーとして成長していきます。今回はあいにくの雨模様で、全てのたてわり班が、室内でゲームやクイズをして楽しく過ごしました。6年生が1年生を送迎していた様子もたいへん微笑ましい光景でした。

●7月1日 学校協議会

日頃お世話になっている地域のみなさんを代表して、5名のみなさんに学校協議会委員をお願いしております。各委員のみなさんからは、「交通事故防止について」「学校の取組について」「学校施設について」「児童・職員の様子について」等のテーマでご意見ご感想を頂きました。学校からは「今年度の学校経営方針について」「1学期の主な行事や取組とその内容や状況について」等、報告と説明をさせていただきました。各委員のみなさまには、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

●7月2日5日 おはなしの会(全学年)

今年度最初の「おはなしの会」が開催されました。2日は1・2年生、5日は5・6年生の各教室に、「富田林おはなしの会」に所属される語り手のみなさんに入ってもらい、生で本を読んで(語って)もらいました。このように地域の方と子どもたちとの『ナナメの関係』を、学校を媒体にして結んでいくことも、我々学校の大きな使命であると考えています。もちろんどの教室も、静かに聴き、感動し、笑顔が弾けていました。3・4年生は、後日開催されます。なお、年間では3回(毎学期)全学年で実施しています。

(以下は、「富田林おはなしの会」の案内プリントから引用させていただきました。)

私たち富田林おはなしの会は、子どもたちと先生と語り手が本やおはなしを通じてよろこびの時間を共有し、重ねていくことで、子どもたちの心を潤し、人生を生きるエネルギーの源を養ってほしいと考えています。すぐれた本やおはなしには、人間が人間であるために、いちばん大事な情緒と想像力と知恵が、単純な、わかりやすい形でこめられています。読み聞かせやおはなしを通じて、子どもたちそれぞれが好きな本に出会い、人の心を思いやり自分の心を語る“ことば”を育ててほしいと願って活動しています。

とても素敵な案内ですね。本校の職員も、みんな本が大好きです。少しでも子どもたちに還元できるよう努めています

●7月5日 「くつそろえ」選手権 プレ大会 総合結果発表

前日の「くつそろえ」状況(結果)を翌朝登校時にひまわり教室前に掲示することで、子どもたちのやる気を高めました。この日は、前週5日間の総合結果を発表しました。通常学級【12学級】対抗で、5位に4年1組、4位に6年1組、3位に3年2組、2位に4年2組、そして1位に3年1組という結果になりました。全クラス1位めざして一生懸命やっています。

●7月5～9日 交通安全教室オンライン(全学年)

毎年、この時期になると、富田林警察署及び交通安全協会の方にお越しいただき、「交通安全教室」を開催していますが、今年度はコロナ禍ですのでお越しいただくことができませんでした。そこで、「交通安全教室オンライン」を、各教室で開催しました。めあてを「安全に気を付けて、自転車に乗ることができるようになる。」とし、高学年は、「道路に潜む危険 あなたは気づいていますか。」中学年は「クイズで学ぼう 自転車安全五原則」低学年は「ピーポくんアニメーション「ルールを守って楽しい自転車の巻」と、それぞれビデオを観、そのあと交通安全について話し合いを行いました。

●7月6日 集団下校(全学年)

地域別でそろって下校しました。同じ町に住んでいる児童(特に異なる学年)たちが顔見知りになること、何かあったときに呼びかけあえること、危険箇所等の様子をお互いに確認すること等々、いろいろな目的をもって、年間に複数回、この集団下校を行っています。高学年リーダーがしっかりと低・中学年の子どもたちに気を配ってくれているのがうれしいです。これも日頃からの「たてわり(活動)」の成果ですね。

●7月8日 歯科検診(全学年)

1学期に行われる各種検診の最後である、歯科検診がありました。今回も「密」を避けるため体育館で行いました。順番を待っている間の姿勢、検診中の態度、いずれも素晴らしかったです。お二人の歯科医先生からも「1年生から6年生まで、静かに礼儀よく受診していましたね。」とお話をいただきました。また、「虫歯は放っておいて治ることは絶対ないので、治療勧告を受けた人は、必ず歯医者に行ってください。」とのことでしたので、治療勧告を受けた児童の保護者のみなさんは、必ずお子さんを歯科医へ連れていき、治療を受けさせてください。

『歯は人生をも左右する』

●7月12日 「くつそろえ」選手権 本大会(前半) 総合結果発表

前日の「くつそろえ」状況(結果)を翌朝登校時にひまわり教室前に掲示することで、子どもたちのやる気を高めました。この日は、前週5日間の総合結果を発表しました。通常学級【12学級】対抗で、3位に4年1組、6年2組、4年2組、6年1組、2位に1年2組、1年1組、そして1位に3年2組、3年1組という結果になりました。プレ大会の時より、「くつそろえ」レベルが大きく上がりました。また、1年生が2クラスともに2位というのも素晴らしい結果ですね。

●7月12日～14日 個人懇談会(全学年)

1学期の個人懇談会を行いました。今年度は、年度当初の家庭訪問並びに個人懇談会(いずれかを選択して頂きました)が、コロナ禍のため十分な時間をとることができなかったこともあって、この個人懇談会では、少しゆったりとお話をさせて頂きました。ご家庭での様子も聴かせて頂き、今後の学校での教育活動や指導・支援に役立てさせていただきます。また、午後5時の終了にご理解ご協力を賜りましたこと、あらためて感謝申し上げます。その日のうちに、懇談内容のまとめ、共有等行なうことができました。

●7月15日 水難事故防止教室(全学年)

2年連続で水泳(プール)指導が困難な状況となり、市立全小学校で中止となりました。一方、今年は夏休みを中心に、海・川やプール等へ出かけることも多くなると予想されております。そのため、本校では、陸上でもできる水難事故防止のための対処法を、水難学会の斎藤会長(長岡技術科学大学大学院教授)より、全校児童が直接指導していただきました。浮き輪の代わりとなるペットボトルを陸上から救助者が投げ、力を抜いた状態でおむけに浮いて救助を待っている遭難者がキャッチ、おなかに抱えるという実技を中心に、低・中・高学年が、それぞれ時間をかえて体育館で講義を受けました。この本校の取組は、7月20日付の産経新聞夕刊で、大きく取り上げられました。本校児童や家族はもとより、誰一人として水難事故に遭わないよう、お互いに気をつけていきましょう。

●7月15日 1学期給食最終日(全学年)

「(1学期)最後の給食やから、特に残さず食べよう！」子どもたちからそんな声が自然に起こりました。また、食器等を返却に来た児童から、「1学期お世話になりありがとうございました。2学期もよろしく願います。」と、配膳員さんに感謝のことが次々にかけられました。本校児童のやさしさ、思いやりを、ここでも感じさせてくれました。

●7月16日、19日 お楽しみ会等(全学年)

いろいろなことがあった1学期も終わりです。各学年・学級では、子どもたち自らが企画、運営する「お楽しみ会」が行われました。運動場(ドッチボール、キックベースボール、おにごっこ等)や体育館(バスケットボール等)、教室(かくし芸大会?!やフルーツバスケット等のゲーム等)で楽しみました。子どもたちの日頃の授業とは違う一面を見て、担任の先生も含め、子どもたち同士がほほ笑んだり、驚いたりしたようです。これもまた生きる力ですね。

●7月19日 「くつそろえ」選手権 本大会(後半) 総合結果発表

前日の「くつそろえ」状況(結果)を翌朝登校時にひまわり教室前に掲示することで、子どもたちのやる気を高めました。この日は、前週5日間の総合結果を発表しました。通常学級【12学級】対抗で、3位に5年2組、5年1組、2年2組、2年1組、2位に1年1組、4年1組、4年2組、1年2組、そして1位に3年1組、3年2組、6年2組、6年1組という結果になりました。本大会(後半)となると、1位の4クラスは、全員ピシッとそろっていて完璧でした。2位、3位も1位と紙一重という感じできました。ここに来て、さすがは6年生。やるときはやりますね、すごいです！

●7月20日 終業式

1学期も今日で終わり。終業式も校長室からのリモート配信で行いました。はじめに校長より「2 学期始業式に全員に元気にあつまろう。そのためには、この夏休みをどう過ごしたらいいか考えよう。」等と呼びかけました。

次に生活指導部から「夏休み中の生活」について、やって欲しいことと気を付けて欲しいこと、両面について話がありました。

図書館からは、1学期に各学年で一番たくさん本を借りた人の発表があり、それぞれに表彰状が送られました。

最後に3週間にわたって開催された「くつそろえ選手権」の、3週間を合計した最終総合成績が発表されました。結果は、3位が6年2組と3年2組、2位が6年1組、そして頂点を極めた1位が3年1組でした。3年1組は、プレ大会・本大会(前半)・本大会(後半)、すべて1位で完全優勝でした。2学期も、全校の「くつそろえ」を引っ張っていきましょう。